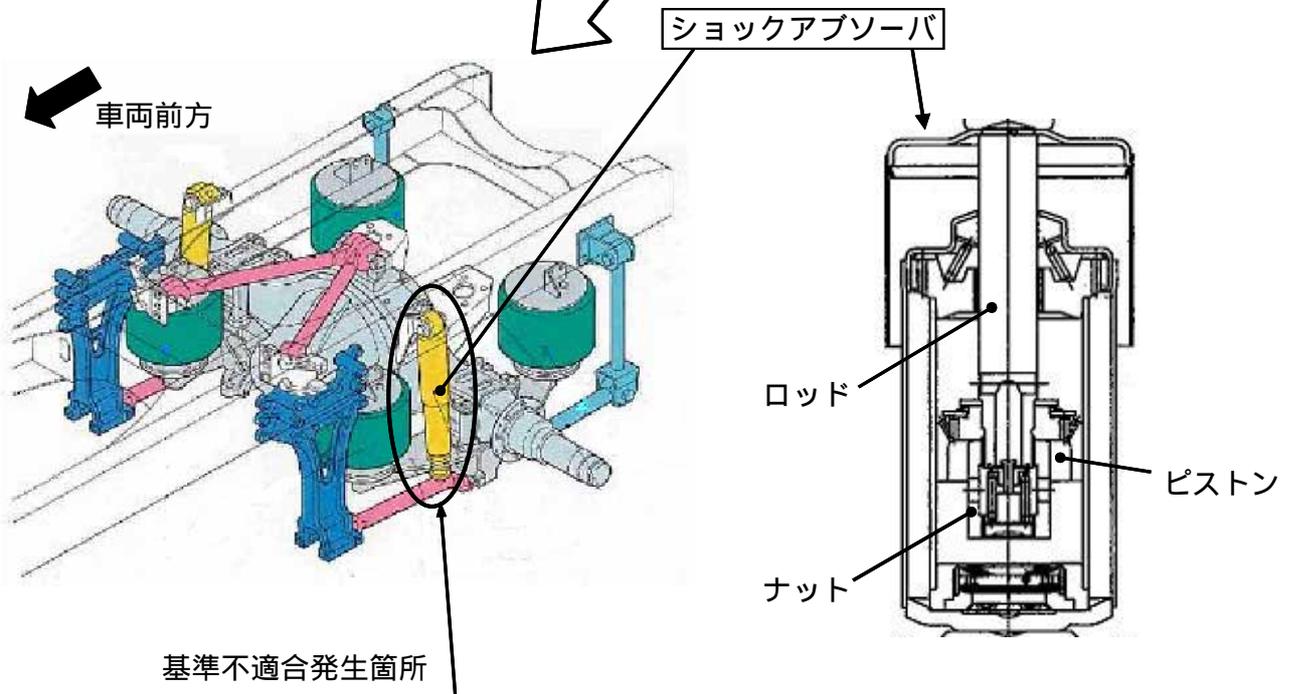


# 改善箇所説明図



空気ばね緩衝装置付大型トラックにおいて、トレーラ切り離し時の高さ調整についての取扱説明書の説明が不十分で、且つショックアブソーバのストッパ構造が不適切なため、カブラ高さ調整不十分な状態でトレーラをトラックから切り離すと、ショックアブソーバが伸びきってしまうことがある。そのため、ショックアブソーバ内部のピストン取付けナット部が緩み、そのままの状態で使用を続けると、当該ショックアブソーバのロッドが抜け出し、最悪の場合、タイヤと干渉して、車両火災に至るおそれがある。

## 改善の内容

全車両、トレーラ切り離し時の注意事項を示したステッカを取扱説明書に貼付するとともに、ショックアブソーバを対策品に交換する。

識別：リアショックアブソーバの前面に白色塗料を塗布する。

注：  は交換する部品を示す。